

令和3～6年度 中学校で使用する教科用図書の採択結果

第10回教育委員会定例会（令和2年8月18日）において、次のとおり採択されました。

種目（教科）	発行者	採 択 理 由
国語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」教材のはじめと、教材の終わりの「学習」に目標が示されている。</li> <li>・「学習」には、「学習活動」と「学習の窓」として身につける力のポイントを具体的に示してある。</li> <li>・文法教材は、言葉による説明を中心とし、文法単元は、問題形式を導入し、巻末で詳しくまとめている。</li> </ul>
書写	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の学習の振り返りから始まり、楷書、行書の学習を経て効果的に書く学習という配列に工夫がみられる。</li> </ul>
社会 (地理)	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理の見方・考え方についてのページが設けられており、各単元で重要となる視点をとらえやすくする工夫がされている。</li> </ul>
社会 (歴史)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンキングツールなど、考える手立てを示してあり、あらゆる観点において多様な工夫がみられ高い評価を得ている。</li> </ul>
社会 (公民)	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート作りの内容が豊富で、丁寧に記載してある。</li> <li>・日常生活と学びを結びつけ深い学びを追求する工夫がみられ、全ての観点において高い評価を得ている。</li> </ul>
社会 (地図)	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ページタイトルの横に二次元コードを記載し、動画や世界・州別衛星画像、日本の基礎主題図などが閲覧でき、主体的に学習し、資料活用能力を高める工夫がみられるなど、全ての観点において高い評価を得ている。</li> </ul>
数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解を確実にして次の問題に取り組むように、スモールステップで構成され、基礎基本の定着を図っており、また課題発見解決学習の工夫が充実している。</li> </ul>

理科	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の終わりに、大切な用語の復習から応用力の習得までサポートする問題設定がしてあるなど、全ての観点において細かい工夫がなされている。</li> </ul>
音楽 (一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会と音楽との関わりや、身近な音楽、音楽の楽しみ方等の記述に工夫がみられる。</li> <li>・和楽器の取り扱いが充実している。</li> </ul>
音楽 (器楽)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容と各教材との関係を図で示したり、目標や活動を具体的に提示するなど、何を学習するのか分かりやすく示してある。</li> </ul>
美術	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさを実感できる写真を掲載したり、和紙のような風合いのある紙を使用するなど、随所に工夫がみられ、美術に興味・関心がもてるよう工夫されている。</li> </ul>
保健体育	大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とりわけ身近なことを重要視し、「コラム」の中で、学習内容の理解を深める資料を提示する等日常と関連付けて考える工夫がしてあり、また今日的課題の記述が充実している。</li> </ul>
技術	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編の導入では、「技術の見方・考え方」「技術の最適化」を見開きページで掲載し、学習内容を意識させる工夫がしてある。</li> <li>・実習例の全ての手順を写真で構成し、ひと目で作業が分かるように工夫されている。</li> </ul>
家庭	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの観点においても高い評価を得ており、とりわけ各章末の「ふり返り」が充実しており、章内の学習を基に見方・考え方を働かせて生活を捉えるための問いの設定に工夫がみられる。</li> </ul>

英語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"><li>・1学年初期の段階から各Lessonにおいて、習得、活用のそれぞれの段階に応じた本文と言語活動が配置しており、5領域をバランスよく育成できるようになっている。</li><li>・QRコードに、語句、本文と話すこと〔やり取り／発表〕の活動にモデル英文が収録され、主体的な学習に取り組める工夫がされている。</li></ul>
道徳	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"><li>・議論する道徳の観点から、教材のあとに効果的な議論の方法を示し、考えの深まりを促す話し合いの活動に工夫がみられる。</li></ul>